

支え合い 助け合う 心をひとつに力を合わせ、暮らしの底上げを実現しよう!



5月1日(日)、青空の下、連合鳥取は「第87回鳥取県メーデー大会」を県内3会場で開催し、組合員や職場の仲間、ご家族、OBなど総勢5300人が参加しました。

今年の中央大会は中部地

協を中心に倉吉市で開催し、約1800人が参加しました。はじめに、主催者を代表して、本川博孝会長が九州地震の被災者にお見舞い申し上げるとともに、「春季生活闘争」について、「大手組合の賃上げは要求額の半分程度であり、連合鳥取の中間集計は昨年同時期と比べると『回答: 妥結額(加重平均)』は昨年を下回っている。しかし、3年連続の賃上げは、現時点での最大の成果であり、連休明け以降も交渉を継続する労働組合を引き続き支援していく。」と述べました。また、「日本の労働者の4割が非正規労働者である。労働者派遣法の改悪や、雇用法制の規制緩和により労働環境は劣悪になりつつある。『働くことを軸とする安心社会』の実現のためには、労働者の立場に立った政策を実現する政党や政治家の存在が不可欠である。7月の『参議院議員選挙』はもちろん、同時実施もありえる『衆議院解散総選挙』も視野に入れ、連合組織内候補12人と『福島浩彦』さん、『湯原俊二』さんの勝利をめざして

いく。」と訴えました。続いて、激励に駆けつけていただいた来賓のみなさんより連帯のあいさつをいただき、「メーデースローガン」、「メーデー宣言」暮らしの底上げ実現に向けた特別決議」を満場の拍手で採択しました。その後、「プラカードコンクール表彰」、「メーデー川柳の表彰」、「お楽しみ抽選会」を行いました。

また、中部のメーデー大会では恒例の「産別単組協力コーナー(商品や企業紹介)」はスタンプリリーの子どもたちであふれ、ろうきんのマスコット「ピンキーちゃん」や大山乳業農業協同組合の「カウイイ君」も大人気でした。今回、鳥取看護大学の協力により設置された「まちの保健室」コーナーも気軽に血圧診断などを受けることができ、大盛況でした。

式典の最後に、「団結ガンバロー」を三唱し、市内を周回するデモ行進に出発しました。メーデー会場・献血会場で実施した「熊本県を中心とする九州地震救援カンパ」にご協力ありがとうございました。

熊本県を中心とする九州地震の被災者のみなさまに
心より哀悼の意とお見舞いを申し上げます

—メーデー大会については“フォトニュース”もご参照ください—

政治特集

ご存知ですか？

労働組合が政治活動を行うワケ

みなさんは「なぜ労働組合が政治活動をしないといけないのか？」とか「自分の一票なんかじゃ世の中は変わらないし、投票に行くのが面倒」と思っていないですか？



実は、労働組合は「働く人の意見を政治に反映する大事な役目」も担っていて、みなさんの一票がそのカギを握っています。

連合のゆるキャラ ユニオニオン

身近で感じるこんなこと。実は、これらは全部、「政治」が関係する問題なのです。

- (+o+) いくら働いても仕事が終わらない…
- (*_*) 奨学金も返さなきゃだけど仕事もない…
- (@_@) 仕事と家事のバランスが不満…
- (@_@) 親の介護が不安…
- (T_T) 保育所に入れなくて働けない…
- (*_*) 横断歩道があればなあ…
- (>_<) 収入が少なくて子育てが大変…

政治は他人事じゃない!自分たちの身近な問題を解決するためにあるのです

- 働く人の声を届けるため、労働組合は政治活動を行っています！
法律や予算を決める国会・地方議会に、自分たち「働く人」の代表をどれだけ多く送りだすことができるかが大切。
- 労働組合の政治活動は「選挙運動」だけではありません！
①「政策・制度要求(政党要請・国会請願、集会・デモなど)」で、雇用・労働問題など「働く人の立場に立った政策」を立案しその実現をめざす活動、②政治教育、なども大切な「政治活動」です。
- 一人ひとりの投票が「未来」をつくるのです！
次の世代に安心できる社会を受け継いでいくためにも、選挙がある際には、期日前投票等も利用して、必ず投票に行こう！



「政治研修会」に97人が参加 産別・単組・地協役員&連合鳥取推薦議員 一丸となって闘うことを確認

4月16日(土)午後、倉吉シティホテル(倉吉市)において「連合政治研修会」を開催しました。

はじめに、福島浩彦・前中央学院大学教授より「生活者・労働者の目線で政治を変えよう!」と題し講演をいただきました。政治の目標は「住民一人ひとりが幸せに生活する」ことであり、そのための3つの政策<①生活優先の堅実な経済で格差を無くす、②戦争参加せず、平和外交をすすめる、③小規模農業を持続可能にする農業政策で国土を守る>について説明をうけました。千葉県の子孫市長などを務めた体験を織り交ぜながら、安倍政権の問題点などを訴えられました。

続いて、井村和夫・連合総合政治局長より「私たちの暮らしと政治」と題した研修を受けました。「私たちを取り巻いている課題」や「何を变える必要があるのか」など、連合に集う私たちにできること、すべきことについてわかりやすく解説されました。

最後は、本川博孝・連合鳥取会長の音頭による参加者全員での「団結ガンバロー!」で締めくくりました。



講師/湯原俊二さん



講師/井村和夫総合政治局長



「推薦議員団会議」を開催

「連合鳥取政治研修会」前段、連合鳥取政治センター幹事会役員と連合鳥取が推薦する県議会議員と市町議会議員29人が集い、「連合鳥取推薦議員団会議」を開催しました。

会議には、「第24回参議院議員選挙(7月予定)」の「鳥取県・島根県選挙区」選挙に連合鳥取が推薦決定している福島浩彦さんと、湯原俊二さんも出席し、参加者全員で「福島浩彦」予定候補者の支援拡大と、あわせて、「湯原俊二」予定候補者の必勝に向けた活動を最大限行うことを確認しました。

また、会議に参加した各県市町議員のみならず日頃の活動報告、選挙必勝に向けた活動報告と提案をいただきました。



「第48回衆議院議員選挙」(鳥取県 第2区) 湯原俊二さん<民進党>を推薦

「第48回衆議院議員選挙」について、参議院選挙と同日でのダブル選、あるいは参議院選挙前の解散も取り沙汰されています。解散総選挙となった場合、速やかな選挙態勢の構築が求められることから、連合鳥取は、「第5回執行委員会(2016年4月20日開催)」において、湯原俊二さん(民進党公認)を推薦することを決定しました。みなさんのご支援をお願いいたします。



53歳
民進党鳥取県総支部連合会副代表

<プロフィール>
(代表的なもの)

- ・鳥取県議会議員
一4期連続当選
(1995年4月～2008年9月)
- ・衆議院議員
(2010年8月～2012年12月)

2016春季生活闘争特集

連合鳥取2016春季生活闘争 要求・回答・妥結状況 [2016.4.25現在集計]

※昨年同時期(2015.4.23)と比較

1. 賃金要求提出状況

登録組合数 2016春闘：75組合 2015春闘：73組合

◆提出した	2016春闘 (2016.4.25)			2015春闘 (2015.4.23)		
	【賃金関係】 調査対象：118組合					
	平均方式	個別方式	合計	平均方式	個別方式	合計
組合数	57	9	66	54	12	66
組合員	7,050	3,013	10,063	6,347	3,272	9,619

◆提出せず 体系維持分 を確認	2016春闘	2015春闘
	組合数	4
組合員	141	141

◆人勤準拠	2016春闘	2015春闘
	組合数	1
組合員	146	148

◆未提出	2016春闘	2015春闘
	組合数	4
組合員	479	613

◆回答・妥結	2016春闘	2015春闘
	組合数	49
組合員	5,985	4,932

2. 要求状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2016春闘 (2016.4.25)							2015春闘 (2015.4.23)							昨年比	
	組合数	組合員数	合計		額	率	組合数	組合員数	合計		額	率	額	率		
			体系維持分	賃金改善分					体系維持分	賃金改善分						
従業員	49	5,580	4,036	4,216	8,345	3.41	42	4,291	3,970	3,949	8,271	3.42	74	▲0.01		
300人以上	17	3,616	4,115	4,472	8,912	3.80	14	2,600	3,742	4,065	8,372	3.35	540	0.45		
299～100人	12	1,484	3,769	3,893	7,572	3.35	10	1,164	4,394	3,799	8,192	3.61	▲620	▲0.26		
99人以下	20	480	4,623	3,048	7,574	3.08	18	527	4,104	3,469	7,905	3.19	▲331	▲0.11		

3. 回答妥結状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2016春闘 (2016.4.25)				2015春闘 (2015.4.23)				昨年比	
	組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		額	率
			額	率			額	率		
従業員	36	4,577	4,171	1.79	29	2,904	4,714	2.04	▲543	▲0.25
300人以上	14	2,932	4,291	1.70	10	1,710	4,817	1.99	▲526	▲0.29
299～100人	11	1,373	3,909	2.02	9	928	4,556	2.09	▲647	▲0.07
99人以下	11	272	4,199	1.85	10	266	4,588	1.89	▲389	▲0.04

4. 2016春闘「地域ミニマム賃金」について

要求書提出	提出した：6組合	水準目標クリアしていないが要求せず：4組合	
回答	水準目標をクリアした：0組合	改善したが水準目標をクリアできず：1組合	現状維持となった：1組合

5. 連合鳥取重点取り組み課題について

要求書提出	提出した：68組合	提出せず労使協議：0組合	何もしない：0組合	人勤準拠：0組合
-------	-----------	--------------	-----------	----------

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回答・妥結	組合数
非正規労働者への取り組み	○処遇改善	15組合	○処遇改善	8組合
	○その他の取り組み	8組合	○その他の改善	2組合
企業内最低賃金	○取り組み	18組合	○水準引上げ	5組合
	※対象者 パート等含む全従業員	(3)	パート等含む全従業員	(1)
水準引き上げ	組合員のみ	(13)	組合員のみ	(3)
	協定化	○取り組み	○協定化	2組合
※対象者 パート等含む全従業員	組合員のみ	(7)	組合員のみ	(2)
	組合員のみ	(7)	組合員のみ	(2)
総実労働時間短縮	○取り組み	15組合	○付与日数増日	0組合
	時間外労働削減	○取り組み	17組合	○削減率引上げ
年休の取得促進	○取り組み	7組合	○制度導入	0組合
所定労働時間短縮	○取り組み	8組合	○春闘とは別途、継続協議	0組合
時間外割増率引上げ	○取り組み	9組合		
希望者全員の65歳までの雇用確保	○取り組み	1組合		
制度導入	○取り組み	2組合		
組合員化	○取り組み	2組合		

Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

連合鳥取クール・ビズ〈ノーネクタイ・ノー上着等〉を5月1日よりスタート! (10月31日まで)

平和に関する現地学習会

- 実施日 5月19日(木)~21日(土)
- 場 所 沖縄県宜野湾市・名護市
- 参加者 連合鳥取執行委員会メンバー
- 内 容 ①宜野湾市役所表敬訪問・普天間基地・関連施設等視察
②連合沖縄との意見交換会
③名護市・キャンプ・シュワブ~辺野古、戦争戦跡等視察



青年委員会 / 産別交流会

- 日 時 5月22日(日) 受付/9時00分~ 開会/9時30分~
- 場 所 砂の美術館 (鳥取市福部町)
- 内 容 ・美術館砂像見学(美術館ガイドさんによる)
・砂像作成体験・表彰

第13回連合鳥取男女平等参画学習会

- 日 時 6月18日(土) 13時30分~16時30分(予定)
- 場 所 まなびタウンとうはく (東伯郡琴浦町)
- 内 容 <講演>「男女平等参画推進計画の取り組み、法改正の動向、第24回参議院議員選挙に向けた考え方」(仮)
講師 連合総合男女平等局長 井上 久美枝さん
<意見交換>
<産別取り組み事例報告> 日教組・JR連合

女性のための労働相談 STOP! セノハラ パワハラ マタハラ

- 実施日 5月19日(木)~20日(金) いずれも10時~19時
- 受付場所 連合鳥取事務局
- 電話番号 フリーダイヤル 0120-154-052

☆あなたやあなたの周りでこんなことありませんか? ☆

- 上司が触ったり、性的発言でからかう
- 妊娠を報告したら「降格」などを追られた
- 「仕事もできないくせに有給休暇なんて取るわけないだろう」と怒鳴られた

“ザ・議員”

長坂 則翁 鳥取市議会議員

鳥取市議会議員として10年目を迎えました。今日まで精力的に議員活動をしてこられたのもひとえに連合加盟の組合員のみなさまをはじめ、地域のみなさま、多くの市民のみなさまのおかげと心から感謝申し上げます。さて、毎年、年初めには多くの町内会、集落の会長、区長さんと役員のみなさま(暦年で交代)が行政に対して、新年のあいさつも兼ねて陳情、要望行動を展開されています。陳情、要望項目は、①道路に関する事、②水田・水路に関する事、③河川に関する事、④治山事業に関する事、⑤交通安全に関する事、等々多岐にわたります。それら様々な課題について、正面から向き合い、一つひとつ粘り強く解決に向け努力しているところです。

今後とも市民生活の向上に向け、努力をしていく所存であります。

みなさまの貴重なご意見をお寄せください。



小沢見集落の区長さん他役員の方々に
による行政に対する陳情要望行動
(2016年1月20日 鳥取市役所にて)

伊藤 ひろえ 米子市議会議員

みなさまには日頃よりご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

私は「安心して子どもを生育てられる米子市」実現のため、子育て支援、教育、環境等、女性の視点で市政改革にまい進しております。

この写真は、米子市湊山公園の池を「湖底こううん」という方法で清掃しているところです。鉄等でヘドロが溜まった湖底をかき混ぜ、底質や水質の改善を図ります。米子高専、物質工学科のみなさんと毎月「湖底こううん」を行い3年目になりました。「湖底こううん」を行うまで見られなかった「ゴカイ」も現れ、底質は徐々に改善しています。



清掃作業の様子

ついでに

東日本大震災・福島原発事故から5年、再び大震災が九州熊本県を中心に襲った。まずは、今回の大地震に被災された多くのみなさまにお見舞いを申し上げます。▼今回の地震の特徴は、震度5を超える地震が何度か繰り返し起き、断層に沿って震源が移動し、熊本から大分にまで及んでいる。本震と思われていた地震が、実は前震であった。長引く強度の余震が、事態を深刻化させている。南西側には川内原発、大分の先には伊方原発もある。にもかかわらず、原子力規制庁は、「異常なし」という。果たして本当だろうか。▼地震雷火事親父：昔から自然災害は防ぎようがないという事で恐れられている。(ちなみに、「親父」は台風という説もある。)自然災害は誰かがスイッチを押して発生させているわけではない。いつ、どこで起こるか分からないから恐ろしい▼地震は誰にも止められないが、戦争は止められる。「安保法」という名の「戦争法」実働のスイッチを押させてはならない。(2355トビー大好き)

